

取扱説明書

もくじ



FWP4BC

下引ダクト用簡易自動消火装置

日本消防設備安全センター性能評定合格品



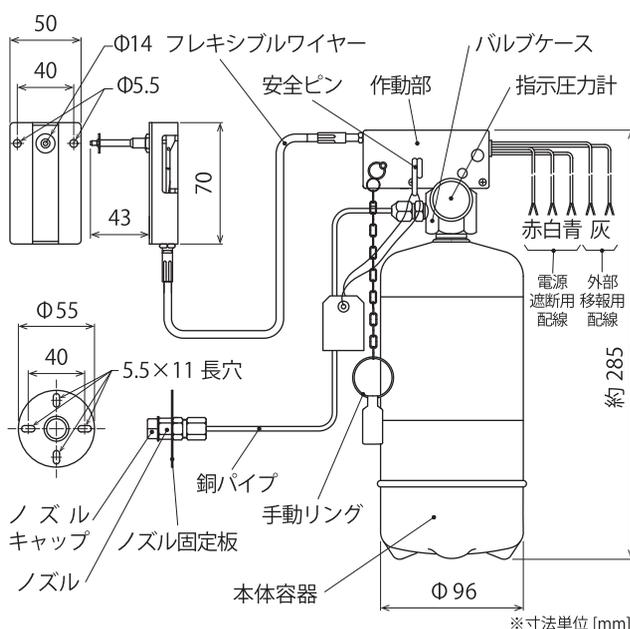
モリタ宮田工業株式会社

1. 仕様	1 ページ
2. 設置方法	2・3 ページ
3. 作動後の処置	3 ページ
4. 点検	4 ページ
5. 保証期間	4 ページ
6. お問い合わせ	4 ページ

この度は、自動消火装置「ロースターレオ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本商品は、下引きダクト用簡易自動消火装置です。
ロースター内で火災が発生した場合、熱感知ノズルが火災の発生を感知し、消火薬剤を放射して消火します。
安全にご使用いただくために、本書を必ずお読みください。
お読みになった後は、本書を大切に保管してください。
本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから、お読みください。

-  **警告** : 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。
-  **注意** : 傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
-  : 行為を「禁止」する記号…絶対にしないでください。
-  : 行為を「強制」する記号…必ず実行してください。

1. 仕様



型式記号	FWP4BC
型式番号	評13-064号
種別	下引ダクト用簡易自動消火装置
消火薬剤	第3種粉末 1.0kg
総質量	約 2.5kg
感知温度	145℃
使用温度範囲	-20 ~ +40℃
放射時間	約 11秒
放出導管	Φ6mm×0.5m(最大長さ1.5mまで)
移報配線	電源遮断用(無電圧): c接点、青(COM)・白(NO)・赤(NC)、 抵抗負荷 5A 以下 外部移報用(無電圧): a接点、灰(COM・NO)、 抵抗負荷 5A 以下

- 誤作動防止のため、熱感知器付近の温度が高い状態で、数分間経過しないと作動しません。
- 手動リングを引き抜いて、手動で作動させることもできます。

2. 設置方法

消火装置を設置される方へ

下記の ①～⑤ の要領で、標準設置例 (図 1) を参考に、消火装置を設置してください。

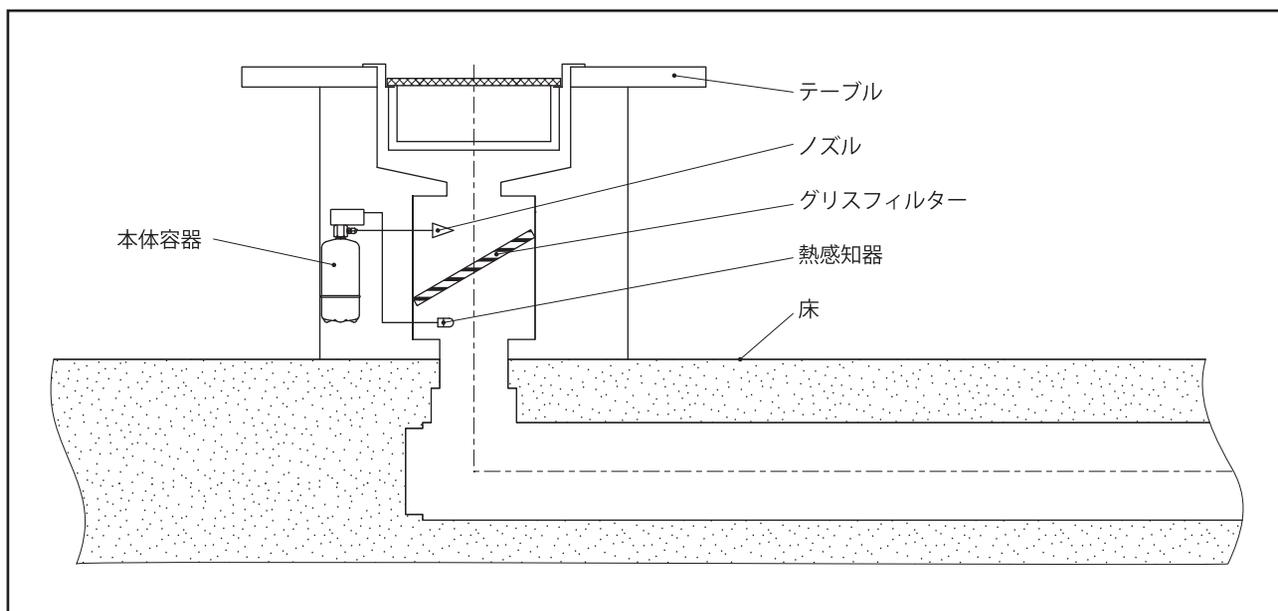


図 1

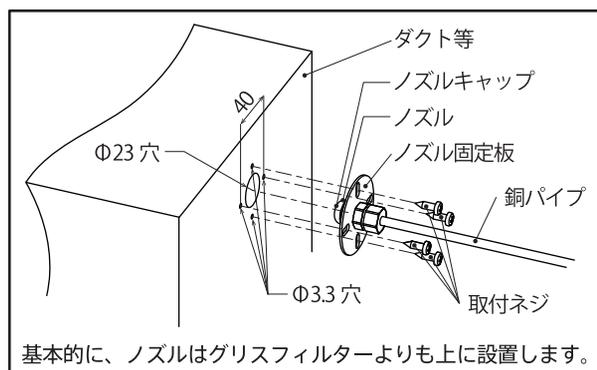


警告

- ⊘ 本体容器には圧力が常にかかっています。
絶対に無理な力や、強い衝撃を与えないでください。

1 ノズルを固定する

- ① **ダクト等に穴を開ける (図 2)**
ダクト等にノズル用穴 ($\Phi 23$) 1 個と、
取付ネジ用穴 ($\Phi 3.3$) 4 個を開けてください。
- ② **ノズルを固定する (図 2)**
ノズル固定板を取付ネジ ($M4 \times 12$) 4 本で
ロースター内に固定してください。
銅パイプは曲げ半径が 30mm 以上で、折れないように
曲げてください。



基本的に、ノズルはグリスフィルターよりも上に設置します。

図 2

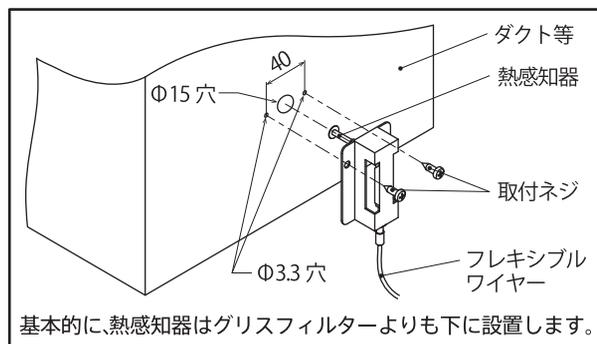


注意

- ❗ ノズルキャップが付いていることを、必ず確認してください。(図 2)

2 熱感知器を固定する

- ① **ダクト等に穴を開ける (図 3)**
ダクト等に熱感知器用穴 ($\Phi 15$) 1 個と、
取付ネジ用穴 ($\Phi 3.3$) 2 個を開けてください。
- ② **熱感知器を固定する (図 3)**
熱感知器固定板を取付ネジ ($M4 \times 12$) 2 本で
ロースター内に固定してください。
フレキシブルワイヤーは曲げ半径が 50mm 以上で、
曲げてください。



基本的に、熱感知器はグリスフィルターよりも下に設置します。

図 3

3 本体容器を固定する

- ① フックベースを固定する (図 4)
ロースター内に、フックベースを取付ネジ (M4×12) 2 本で固定してください。
- ② 本体容器を固定する (図 4)
フックを本体容器の口金部に差し込み、固定したフックベースに掛けてください。

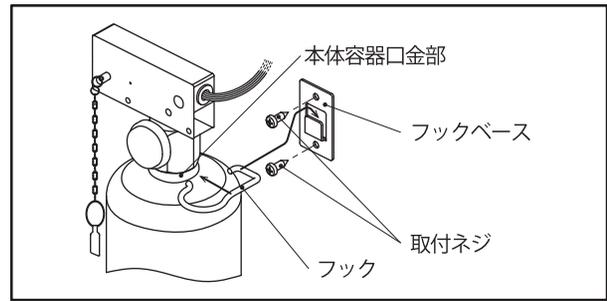


図 4

4 移報配線を接続する

お客様のご希望により、次の機能を利用できます。

- ① 火災時に電源遮断・ガス供給遮断・ファン停止させる場合
作動部に接続された移報配線のうち、青 (COM)・白 (NO)・赤 (NC) に接続してください。
ただし、一回路の接点出力のため、複数の接点が必要な場合は、電気工事業者にご相談ください。
 - ② 外部に警報ブザー・警報表示させる場合
作動部に接続された移報配線のうち、灰 (COM・NO) に接続してください。
- 移報配線によってコントロールされた機器類 (ガス供給遮断等) を復旧させる場合は、接続された配線によって異なります。各機器の取扱説明書に従って復旧してください。

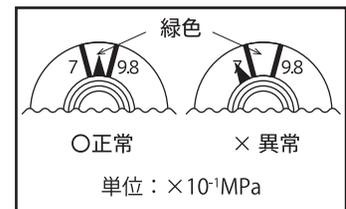


注意

- ❗ 設置完了後、作動部に付いている安全ピンを取り外してください。
安全ピンを取り付けた状態では、火災時に消火薬剤が放射されません。

5 取付状態を最終確認する

- ノズルと熱感知器が、確実に固定されている
- 本体容器が垂直に、しっかりと取り付けられている
- 指示圧力計の指針が緑色の範囲内 (0.7 ~ 0.98MPa) に入っている (図 5)
- 安全ピンが取り外されている



3. 作動後の処置



警告

- ❗ 消火後は、必ずガスの元栓を閉めてください。ガスが漏れていると危険です。
- ❗ 電気式ロースターの場合は、作動時にロースターの電源をすぐに遮断してください。
- ❗ 消火薬剤が、目に入ったり、皮膚に付着したりしたときは、すぐに水道水でよく洗い流してください。
充血や目の痛みなどの異常を感じた時は、医師の診察を受けてください。
- ⊘ 消火薬剤は故意に口にいけないでください。消火薬剤がかかった食べ物は、絶対に食べないでください。



注意

- ❗ 消火薬剤がかかった器物は、すぐに掃除してください。
飛散した消火薬剤は、そのまま放置すると、消火薬剤が湿気を帯びて、カビが発生することがあります。
器物を汚損し、金属類は腐食する可能性があります。電気機器等の絶縁を低下させることがあります。
- ⊘ 一度放射したものは再使用できません。消火薬剤の詰め替えもできません。
新しい消火装置とお取替えください。その際は、必ず販売店、または当社のお客様相談室にご依頼ください。
- ❗ ガス遮断弁等の復旧は、販売店、または当社のお客様相談室にご依頼ください。
- ❗ ロースターファン停止・ダンパー作動、および外部移報等の復旧は、各メーカーの取扱説明書に従って処置してください。

4. 点検

※精密点検は販売店、または当社お客様相談室にご相談ください。

下記のチェックポイントに従って、日常点検をしてください。

- ☑ **本体容器に、変形・腐食・破損等がない**
変形・腐食・破損があると、破裂するおそれがあります。
- ☑ **本体容器が、垂直に、しっかりと取り付けられている**
斜めや横倒しに取り付けると、十分な能力が発揮されず、放射されない可能性があります。
- ☑ **指示圧力計の指針が、緑色の範囲内 (0.7 ~ 0.98MPa) に入っている (前ページ・図 5)**
範囲内に入らない場合は、十分な能力が発揮されず、放射されない可能性があります。
- ☑ **作動部に、変形・腐食・破損などがない**
変形・腐食・破損があると、放射不能の原因になるおそれがあります。
- ☑ **作動部の安全ピンが取り外されている**
安全ピンを取り外していないと、消火薬剤が放射されません。
- ☑ **バルブケースに、変色・腐食・破損等がない**
変形・腐食・破損があると、圧力の漏れ等が生じ、十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になるおそれがあります。
- ☑ **フレキシブルワイヤーに、変色・腐食・破損・急な曲がり等がない**
変形・腐食・破損・急な曲がりがあると、十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になるおそれがあります。
- ☑ **銅パイプに、変色・腐食・破損・急な曲がり等がない**
変形・腐食・破損・急な曲がりがあると、十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になるおそれがあります。
- ☑ **熱感知器に、油等の汚れが付着していない**
汚れが付着している場合は、拭き取ってください。そのまま放置されると、十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になるおそれがあります。
- ☑ **ノズルに、油等の汚れが付着していない**
汚れが付着している場合は、拭き取ってください。そのまま放置されると、十分な能力が発揮されず、放射不能の原因になるおそれがあります。



注意

- ⊘ 日常点検のときに、消火装置のネジ部などを緩めたり、分解しないでください。
- ⊘ 掃除するときに、有機溶剤（ガソリン、ベンジン、シンナー等）や中性洗剤など使用しないでください。消火装置を掃除するときは、柔らかい布等で、きれいに拭いてください。
- ❗ **製造年から5年を経過している場合、新しい消火装置とお取替えてください。**
- ❗ **異常な点を見つけたとき、整備、交換の際は、販売店、または当社のお客様相談室にご連絡ください。**
- ❗ **消防法に基づき、定期点検を専門のメンテナンス業者にご依頼ください。**

5. 保証期間

- 保証期間はご購入日から1年間です。
- ご購入されたことを証明できるもの（領収書等）は、大切に保管してください。
- 本書や本体ラベルなどの注意事項に従った使用状態において、保証期間内に不具合を生じた場合は、無償で新しい商品とお取替えいたします。それ以外の補償、賠償はご容赦願います。

6. お問い合わせ

ご質問やご不明なことがございましたら、販売店、または当社のお客様相談室にお問い合わせください。

お客様相談室 TEL 0467-85-1210

(平日 9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00, 土日祝休)

モリタ宮田工業 株式会社

〒253-8588 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1-1-1